

カレード通信 Vol.53

2022年
3月号

小澤館長のコラム Vol.9

「映画上映会は苦勞する」その理由は「権利問題」

「カレードシネマ」をご存知でしょうか。隔月で開催している映画上映会です。言い方は良くないですがカレードはタダで本が借りられ、タダで映画も観られるのです。この上映会のちょっとした裏話を。一番大変なのは肝心の作品選びです。担当スタッフが毎回頭を悩ませています。なぜ大変なのか、それは図書館で映画を上映するには「上映権」なるものの許可が必要だからです。よく「〇〇を上映してほしい」というお話をいただきますが、こういった事情から上映できる作品は限られているのです。早い話が人気作品や有名な作品はなかなか許可が下りません。ですからスタッフは血眼になって面白い作品且つ許可が下りる作品を探し出しているのです。適当に選んでいるわけではないのです。ぜひスタッフの努力の結晶であるカレードシネマにお越しください。家でテレビを観るより充実した時間になることをお約束します。(つづく)
※次のカレードシネマは3月13日(日)です。詳しくはこの通信の裏面をご覧ください！

日	月	火	水	木	金	土
		1 赤ちゃん おはなし会	2	3	4 料理教室	5 陶芸教室
6 左手のピアノ コンサート	7	8	9	10	11	12 陶芸教室
13 カレードシネマ	14	15	16	17	18	19 陶芸教室
20 こども おはなし会	21	22	23	24	25	26 陶芸教室 市民歴史講座
27 かがく実験教室 ぬいぐるみお泊り会 チェックイン	28	29	30	31 →チェックアウト		

図書館展示情報

一般展示 リフレッシュ&リラックス

春に向けてリフレッシュしてスッキリ！
そしてリラックスしませんか。
自分のカラダにお疲れさま、と
伝えてあげてください。



YA展示 厨二既往者の診療録

「己が半生を振り返り、如何に愚かな時期であったことであろう。豈図らんや誰しもが罹ってしまうのである。」
中二病とは「中学校2年生ぐらいの子供にありがちな言動や態度を表す俗語。自分をよくみせるための背伸びや、自己顕示欲と劣等感を交錯させたひねくれた物言いなどが典型で、思春期特有の不安定な精神状態による言動と考えられる。医学的な治療を必要とするような病気や精神障害ではない。」(『日本大百科全書』より)

児童展示 春を探しに出かけよう！

3月5日は啓蟄(けいちつ)。
少しずつあたたかくなってきて、冬ごもりしていた生き物たちも動き始めるころです。
ぽかぽか陽気の春が待ち遠しいですね。
小さな春を探しに、おさんぽに出かけてみませんか？



このほか館内の様々な場所でも展示をしています。
ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、
色んな本と出会ってください♪

最新情報は
こちらから！

3月カレードイベント情報！

左手のピアノコンサート

日時：3月6日(日)
14:00 ~ 14:30 (13:30より受付)
会場：音楽スタジオ
定員：30名(要申込み)
ピアニスト：黒崎 菜保子
入場無料



左手のピアニストとして演奏活動を続ける黒崎さん。
困難を乗り越えた美しいピアノ演奏をお楽しみください。

※イベントは変更・中止となる可能性があります。予めご了承ください。

カレードシネマ 「アイネクライネナハトムジーク」

日時：3月13日(日) 13:30 ~ 16:00 (13:00開場)
会場：研修室・会議室
定員：30名(当日先着順) / 予約不要・参加無料
作品：「アイネクライネナハトムジーク」
(2020年製作・119分)

出演：三浦 春馬 多部 未華子 ほか
「あの時、あの場所で出会ったのが君で本当に良かった。」
時を越えて気づく、<出会い>よりも大切なこと。
思いがけない絆がめぐって、奇跡のような瞬間を呼び起こす、10年越しの恋の物語。

市民歴史講座 「富樫と林を追う一族の派生」

日時：3月26日(土)
14:00 ~ 15:30 (13:30開場)
会場：研修室・会議室
定員：20名(要申込み)
講師：水毛生 貴之(カレードスタッフ)
申込：参加無料。カレードにご来館、もしくはお電話でお申し込みください。

歌舞伎で有名な富樫氏。実は様々に枝分かれしています。「和歌を嗜む今川家に仕える富樫氏賢」「出羽富樫から尾張に移った坪内頼定」「剣士で仙人な榎本法神」など、その他にもたくさんの「トガシ・ハヤシ」が存在しているのです。今回はそういった一族から派生のパターンをご紹介しますと思います。

2月イベント報告

『陶芸教室生徒作品展』

2月6日~2月12日までオープンギャラリーにて『陶芸教室生徒作品展』が開催されました。

本展覧会はカレードで毎週土曜日に開催している陶芸教室の生徒さんによる作品展です。

今年で3回目を迎えたこの展覧会ですが、年々技術の向上が感じられ、作品の完成度に驚かされます。

沢山の方にご来場いただき、ありがとうございました。来年度の作品展もどうぞお楽しみに✿



今月のおすすめ本

『“今”からできる！日常防災 心配が安心に変わる！』

監修：永田宏和、ボーイスカウト日本連盟 出版社：池田書店 分類ラベル：369.3

日本は災害大国と言われています。この30年の間、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震、東日本大震災などの大きな地震や、台風、豪雨、豪雪など、様々な災害が発生しました。

いつ、どこで起こるか分からないのが災害です。日常的に備えておくことで、自分だけでなく、家族や周りの人を守ることができるのであれば、やらない手はないでしょう。

では、何をどう備えればいいのか？ そこで、この本の出番です。
本書はタイトルの通り、「今」からできる日常防災を取り上げています。

災害が発生した時にどんなことが起こるのか？から始まり、何をどのように備えるのかをイラスト付きで具体的に説明しています。また、消火方法や避難所、行政支援、応急手当など、あらかじめ知っておいたほうがよい事も記載されています。

いざという時のために、日頃から防災意識を持ち、日常の一つとして備えておきましょう。(スタッフK)

こちらの本は、カレードと富奥公民館に1冊ずつ所蔵しています。